



### 「ねこシェアハウス299」第2弾オープン、第1弾は2カ月で満室



猫と暮らせるシェアハウス「ねこシェアハウス299」の人气が高まっている。合同会社メリット(東京都千代田区)が運営するもので、今年4月に第1弾を練馬区平和台でオープンし、12月には板橋区小竹向原で第2弾をオープン、内見の受け付けを開始した。

第1弾「ねこシェアハウス299 myu house 平和台」は、住人募集から約2カ月で満室となり、現在は20~40代の社会人を中心に女性5人と猫5頭が仲良く暮らしている。第2弾の「ねこシェアハウス299 myu house 小竹向原」は定員6名、猫は6頭受け入れ予定だ。これまでのところ両シェアハウスとも女性の住人限定で展開しているが、男性からの問い合わせもあるという。

空き家戸建てを、猫と人が共に暮らしやすいようにリフォームし、猫は完全室内飼い、脱走防止対策をしっかり行うことで周囲への影響を最小限に止める。臭い対策、シックハウス対策として、シェアハウス内の壁は自然のものだけで作られた漆喰(石灰クリーム)を施した。

シェアハウスに迎え入れる猫は、「NPOねこけん」の預かりボランティアとして預かる保護猫。定期的に譲渡会に参加し、里親が見つかりシェアハウスを卒業していく。

「ねこシェアハウス299」は、これまでクラウドファンディングも実施して支援者を多く得るなど人气が高い。今後は1年に1軒のペースで展開していく考え。



情報提供: 新建ハウジング

### グリー、リフォーム月商2億に 今期30億円計画



グリーグループ(東京都港区)のリフォーム事業が好調だ。リフォームのネット販売サイト「リノコ」が現状、年商20億円ペースで進捗。直近月で2億円ほど。これは前年同月比で2倍以上となる。早期に、今期計画である年商30億円ペースに拡大させる方針だ。

好調な要因はユーザーのサイト流入の増加。グループ会社のセカイエ(大阪府大阪市)の高間館紘平社長は、「リフォームの施工事例など、コンテンツを増やしたことで検索からサイトに訪問してくるユーザーが増えてきている」と分析する。

「リノコ」は2013年7月にセカイエが開始。15年1月にグリーがセカイエを買収し、グループ化。ネットで注文を受け、全国の約800社の工事会社と提携し施工

対応をしている。電話対応を行う営業スタッフは20人いる。

商品は、設備・建材、工事、保証が全てセットの価格表示となっており、追加工事がない、ネットで簡単に注文できるといった点が特徴。

情報提供: グリー

### パナソニック、狭い窓上スペースに設置できるエアコン



パナソニック(大阪府門真市)は2016年1月下旬、高い暖房性能と省エネ性能を両立し、省スペース設置に対応するコンパクトなルームエアコン「SXシリーズ」5機種を順次発売する。

流線型のフォルムを採用することで、本体高さを従来品より46ミリ抑えた249ミリに。ハイサッシにより窓上スペースが狭い場所にも設置できる。

大型ファンと上下フラップにより、暖房時の吹き出し温度55度を実現。高温風を足元にしっかりと届ける。

さらに独自の「ナノイー技術」や、カビが発生しやすい環境になると自動で室内機内部を高温加熱・乾燥させる「カビみはり機能」を搭載した。

情報提供: パナソニック